

加西ふるさと夏ミーティング 2012 質問等一覧

校区名		開催日時・場所	参加者数	
宇仁小学校区		6月26日(火) 18:00 ~ 20:30 八王子会館	1部:18人 2部:34人 合計:52名	
第1部				
No	第5次総合計画 施策分類	意見概要	市の回答など	
			回答者	内容
1	郷土に誇りを持てる家庭・学校・地域の輪づくり	加西市の特徴は何なのか。工業都市なのか、教育都市なのか。個人的には教育都市を目指して欲しい。以前は、教育よりも工業・産業に力を注いできたと思う。	市長	教育について遅れているという認識は持っていない。保育園や幼稚園をきちんと公立で確保してきたということなど、一定の特色があると思っている。
2	明日を担い未来へつなげる人づくり	加西市はスポーツ施設が少ないので、建設してほしい。特に泉中学校区に建設できないか。子供達を育てる環境を作っていききたい。	教育長	スポーツ施設については、近隣より遅れていると思う。今ある施設(学校等)を活用しながら考えていきたい。新たに作るとなると難しい。
3	郷土に誇りを持てる家庭・学校・地域の輪づくり	北条高校について。	市長	北条高校の定員割れということを受け、今回、地元出身の若い校長先生が就任された。中学校に対しても北条高校からアクションを起こしている。みなさんの応援も必要と感じている。
4	都市の魅力と快適さを高めるまちづくり	新しい住宅が建てやすいと聞いたがどうなのか。	ふるさと創造部長	宇仁地区では、特別指定区域制度を活用し、新規居住者住宅区域を設定した。これは、加西市にゆかりの無い方でも家を建てるのが可能な区域。宇仁としては、住みたいという相談を受けたらその区域を斡旋できるという意味表示なので、活用して人口を増やして行きたい。

5	都市の魅力と快適さを高めるまちづくり	家を建てる前に、宇仁地区にアパートなどがあれば帰ってくると、友達は言っているので、そういったことは可能か。宇仁地区に住んでみるお試し期間があれば良い。	ふるさと創造部長	市街化区域であれば、アパートの建設は簡単であるが、
6	都市の魅力と快適さを高めるまちづくり	宇仁地区に市営住宅を建てることはできないのか。	市長	賃貸があれば、帰ってこようと思意があるか(多くの賛同有)。賛同が多いので、すぐにはできないが。新規居住者区域には賃貸が無理、新たな区域設定が必要。時間がかかるかもしれないが検討する。
7	都市の魅力と快適さを高めるまちづくり	新しい学校ができるので、その周辺に賃貸アパートができるといい。	市長	この意見に、皆さんの賛同が多いので検討していきたい。
8	身近な幸せを実感できる安全と安心の暮らしづくり	母子家庭が増えてきている。その家族に対しての支援が加西はあまりないと思う。友人が小野に転出した。	市長	母子への補助については、全国同制度です。医療費の無料については、小野市が最初に導入したので、転出が増えた影響があると思う。
9	身近な幸せを実感できる安全と安心の暮らしづくり	加西市で医療費が無料になったということをもっとPRしているのか。	ふるさと創造部長	おっしゃるとおりで、PRが下手。水道料金が10%下がったことも知らない方が多い。HPや広報で情報は出しているが、伝わってないと言う事は、広報を見られてないか広報が見る気が無いほどつまらないものどちらかかなど。
10	健全な行財政運営の確立	広報について、情報が多すぎて、頭に残らない。	ふるさと創造部長	担当は一生懸命に作っているが、見られた方がそう思われるということは、中身を考えていかないといけないと思う。
11	郷土に誇りを持てる家庭・学校・地域の輪づくり	北条高校について。成績の良い生徒は小野高校や私立に進学し、就職を希望する子は、工業系の高校に進学する。では、北条高校に進学する魅力は何な	市長	北条高校では、就職に対応できるコースや看護系の学校へ進むコースなどを考えている。北条高校を第1希望に選んでもらえるように学校も努力している。市民の方も

		のか。専門学校に行く程度であれば、工業系に進ませて就職に有利になるようにしたいのが親の心情である。		北条高校をよくするために温かく見守って欲しい。
第2部				
12	都市の魅力と快適さを高めるまちづくり	県道370号線の野池の交差点が見通しが悪く、過去にカーブミラーを設置したりして対応してもらっているが、今も事故が絶えない。県道の拡幅の請願については、議会で承認を受けている。野池も埋め立てたので、拡幅がしやすくなっていると思うので、早急に対応願いたい。	副市長	県道が狭いということは認識している。県土木のほうに伝えて行きたい。
13	明日を担い未来へつなげる人づくり	野池を下水道の残土で埋めた。面積として1.5haぐらいある。ここを総合運動公園に整備できないか。	副市長	総合運動公園などの施設整備については、市全体を見ながらの作業になる。ニュースポーツをどうとらえるかにもよるが、地域の力を使って考えていけたらと思う。
14	都市の魅力と快適さを高めるまちづくり	信号から北に油谷1号線があり、それを100mほど北に上がったら右側に宇仁小へ行く道がある。油谷町と鍛冶屋町の子供が通る通学路になっている。道の途中で狭くなり、分筆や測量で100万円ほどかかる。300万円の通学路予算でなんとかお願いしたい。	ふるさと創造部長	整備の順序は地元で決めていただいてよい。しかし、用地買収を伴うものについては、今回の事業では難しい。要望としてあげていただくことは問題ない。
15	住民参画・男女参画で地域を元気にする加西	八王子神社の役員をしている。平成25年に旧校舎の解体は始まると聞いている。神社の参道を校舎解体前にでも、話し合いができると思うので、その場を設けて欲しい。	ふるさと創造部長	宇仁小学校の体育館は、今のままで使用しますので、それを踏まえて、良い解決策を考えていきたい。

16	都市の魅力と快適さを高めるまちづくり	地籍調査について、どのような順序で行われているのか。	ふるさと創造部長	地元からの要望順で実施している。1年で2町ずつ進めている。8年先を予定している。人員と予算を確保すれば、進めていけるので、市としては、地籍調査は進めていこうと思っている。
17	住民参画・男女参画で地域を元気にする 加西	子供が減っているのは事実なので、地域としてしっかり認識しないとイケない。それを食い止めていくひとつとして、ふるさと創造会議を提案いただいている。区長会はすでに組織が整っているので、それとは別で考えないとイケない。創造会議を作るには、柱が必要。市からは知恵を出してもらえるようにしてほしい。小学校校区で議論すると目的がはっきりしてわかりやすい。60歳から65歳ぐらいの方に積極的に巻き込んで、30歳から40歳の意見を聞いて運営していくのがいいと思う。	市長	平成15年以降に代表区長をされた方にご協力をいただき、学識経験者を踏まえ、モデルを作り進めていこうと考えている。若い方も熱い思いをお持ちなので、吸い上げていただき、地域に活かしていく枠組みを作って行きたい。地区担当職員を作って、出身の地域に入っていくようにし、市外から勤務している職員についてもどこかの地域に入って、活動するようにしていきたい。
18	住民参画・男女参画で地域を元気にする 加西	職員の人事異動について、人が変わるとまた一から説明しないとイケない。地区担当職員として派遣される場合は、ころころと変わらずに異動させないようにしてほしい。	ふるさと創造部長	そのとおりであり、その地区に入ると基本変わることはなく、関わり続けるようにする。